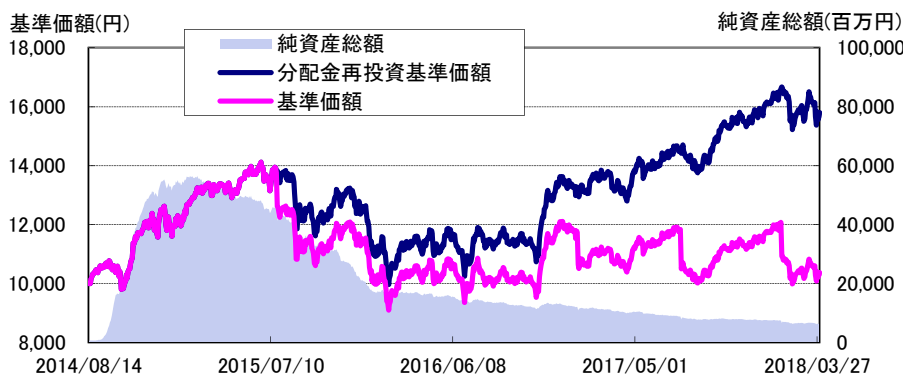


DIAMジャナス米国中小型株式ファンド

追加型投信／海外／株式
2018年3月30日基準

運用実績

運用実績の推移



(設定日: 2014年8月15日)

基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。

分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

分配金再投資基準価額 = 前日分配金再投資基準価額 × (当日基準価額 ÷ 前日基準価額)

(※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)

基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

分配金実績(税引前) ※直近3年分

第2期 (2015.07.23)	1,200 円	第6期 (2017.07.24)	1,200 円
第3期 (2016.01.25)	0 円	第7期 (2018.01.23)	1,200 円
第4期 (2016.07.25)	300 円	設定来累計分配金	4,900 円
第5期 (2017.01.23)	1,000 円		

※1 分配金は1万口当たり。

※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

騰落率(税引前分配金再投資)

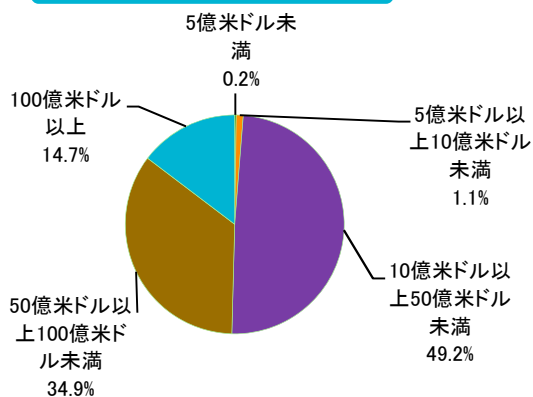
1か月	3か月	6か月	1年	2年	3年	設定来
-0.76%	-1.97%	4.38%	17.04%	36.20%	18.35%	58.03%

※1 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものととして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。

※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。また設定来の騰落率については、設定当初の投資元本を基に計算しています。

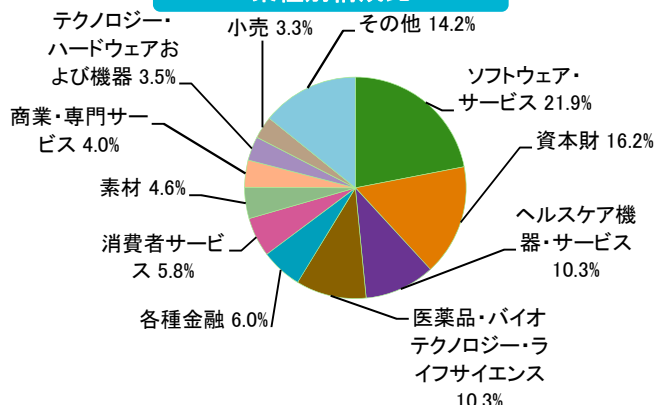
サイズ別構成比



※1 組入比率は実質的に組入れている株式の評価額に対する割合です。

※2 発行済株式時価総額別の構成比です。

業種別構成比



※1 組入比率は実質的に組入れている株式の評価額に対する割合です。

※2 上位11位以下の業種については、「その他」として合計して表示しています。

※3 業種はGICS(世界産業分類基準)によるものです。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、原則として四捨五入して表示しています。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.5の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne株式会社

DIAMジャナス米国中小型株式ファンド

2018年3月30日基準

組入上位10銘柄

No.	銘柄	銘柄紹介	時価総額 (億米ドル)	組入比率 (%)
1	BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS	金融サービス業向けにテクノロジーベースのアウトソーシング・ソリューションを提供する取引事務処理サービス会社。	127	2.57
2	SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS INC	金融サービス業向けにコンピューター・ソフトウェアを開発・販売するソフトウェア会社。	110	2.48
3	ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	自動車から無線機器など幅広い産業向けの半導体を製造する企業。三洋半導体の買収により日本事業を強化。	104	2.13
4	SERVICEMASTER GLOBAL HOLDINGS INC	住宅・商業用サービス会社。シロアリなどの害虫駆除に加え、冷暖房機器や冷蔵庫などの修理サービスを手掛ける。	68	2.03
5	BLACKBAUD INC	NGOの寄付金調達、活動対象先とのコミュニケーション強化、内部業務の効率化などに役立つサービスを提供する企業。	48	2.03
6	HEICO CORP-CL A	航空機器の設計、製造、販売とサービスを手掛け、航空会社や軍需産業などを顧客にもつ航空機器メーカー。	81	1.81
7	STERIS PLC	照明機器、手指消毒剤、殺菌・洗浄用機器などを供給する手術用器具メーカー。	79	1.74
8	CATALENT INC	医薬品や健康食品で使われる、ソフトカプセルの製造受託などを手掛ける。	54	1.71
9	LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	独立系の金融コンサルティング企業。ファイナンシャル・アドバイザー向けに投資情報や利便性の高いシステムを提供する。	55	1.65
10	SENSIENT TECHNOLOGIES CORP	色、味、香り関連の製品を製造する化学品メーカー。	30	1.54

※1 組入比率は実質的に組入れている株式の評価額に対する割合です。

※2 時価総額は各銘柄の発行済株式の時価総額であり、単位未満は切り捨てています。

※3 上記は、組入銘柄の紹介を目的としてジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーからの情報を基に委託会社が作成しており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。

マーケット動向と当ファンドの動き

米国株式市場は下落しました。月前半は、トランプ大統領が鉄鋼・アルミニウムへの関税賦課を表明し貿易摩擦への警戒感が台頭しましたが、雇用統計において賃金上昇率の鈍化が確認されたことでインフレ懸念が後退したことが支援材料となり、株式市場は上昇しました。しかし、中旬から下旬にかけては、フェイスブックによる情報漏洩問題がインターネット関連株全般の下落につながったことに加え、米政権の主要高官の相次ぐ辞任、貿易戦争勃発への懸念が市場心理を大きく悪化させ、株式市場は下落しました。セクター別では、公益や不動産など、金利低下による恩恵が期待されたセクターが上昇したほか、原油高を追い風にエネルギーセクターも底堅い動きとなりました。一方、貿易問題による悪影響が懸念された素材や資本財といったセクターが下落しました。また、フェイスブックの情報漏洩問題が重石となったテクノロジーセクターも大きく下落しました。

米国株式市場が下落し、為替市場で円高ドル安が進行したことから、基準価額は2月末比で下落しました。当ファンドの保有銘柄では、バイオ医薬品会社のアカディア・ファーマシューティカルズや、電子材料メーカーのロジャーズなどが主にマイナスに寄与しました。

今後のマーケットの見通しと運用方針

株式市場は年初に好調なスタートを切った後、市場心理が悪化し下落に転じています。背景にあるのは、米国の貿易政策を巡る不透明感と金利の上昇、それにフェイスブックやアマゾンといった大型テクノロジー銘柄に関する懸念の高まりです。景気は改善基調にあり、景気刺激的な税制改革法案が成立し、企業への規制も緩和方向ですが、これらの支援材料の大半は株価に織り込まれており年内の株価上昇は緩やかなものになると見えています。また、インフレの進行が株式市場への向かい風になる可能性があります。仮にインフレが加速し、政策金利の引き上げペースが速まれば、高水準のバリュエーションの維持は困難になります。一方で、インフレ環境下では、当ファンドが重視している、各企業の価格決定力の重要性が増します。引き続き商品やサービスの差別化によって強い価格決定力を維持し、持続的な収益成長を達成できる企業を選別し保有していく方針です。過度の株価調整は、魅力的な銘柄を割安な価格で組入れる好機になると見えています。

※ 上記のマーケット動向と当ファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、今後のマーケットの見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

DIAMジヤナス米国中小型株式ファンド

2018年3月30日基準

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

- 主として米国の中小型株式に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。米国中小型株式ファンド・マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株式に実質的に投資します。
 - マザーファンドの運用にあたっては、ジヤナス・キャピタル・マネジмент・エルエルシーに株式等の運用の指図に関する権限の一部を委託します。
 - 原則として、対円で為替ヘッジは行いません。実質的な組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 株価変動リスク……… 当ファンドは実質的に株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。また中小型株式は株式市場全体の動きと比較して株価が大きく変動する傾向があり、当ファンドの基準価額に影響を与える場合があります。
- 為替リスク……… 当ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。
- 個別銘柄選択リスク… 当ファンドは、実質的に個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも当ファンドの基準価額は下がる場合があります。
- 信用リスク……… 当ファンドが実質的に投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、株式の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。
- 流動性リスク……… 当ファンドにおいて有価証券等を実質的に売却または取得する際に、市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることもあり、基準価額に影響をおよぼす可能性があります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※世界産業分類基準(GICS)は、MSCI Inc.(MSCI)及びStandard & Poor's Financial Services LLC(S&P)により開発された、MSCI及びS&Pの独占的権利及びサービスマークであり、委託会社に対し、その使用が許諾されたものである。MSCI、S&P、及び、GICS 又はGICSによる分類の作成又は編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準及び分類(並びにこれらの使用から得られる結果)に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなせず、これらの当事者は、かかる基準及び分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性及び特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除する。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S&P、それらの関係会社、及び、GICS 又はGICSによる分類の作成又は編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害(逸失利益を含む。)につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではない。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.5の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

DIAMジャナス米国中小型株式ファンド

2018年3月30日基準

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	販売会社が定める単位(当初元本1口=1円)
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。
購入・換金申込不可日	以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行の休業日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	2019年7月23日まで(2014年8月15日設定)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することができます。 ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認める場合 ・受益権口数が10億口を下回るようになった場合 ・やむを得ない事情が発生した場合
決算日	・毎年1月および7月の各23日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年2回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金自動けいぞく投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「愛称:ジュニアNISA(ジュニアニーサ)」の適用対象です。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となる場合があります。

ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

●投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に、 3.78%(税抜3.50%) を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。

●投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して 年率1.998%(税抜1.85%)
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

DIAMジャナス米国中小型株式ファンド

2018年3月30日基準

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当ファンドは、実質的に株式等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点(2018年4月13日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆収益分配金に関する留意事項◆

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することとなります。

◆委託会社およびファンドの関係法人◆

- <委託会社>アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
- <受託会社>みずほ信託銀行株式会社
- <販売会社>販売会社一覧をご覧ください
- <投資顧問会社>ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシー

◆委託会社の照会先◆

- アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター 0120-104-694
(受付時間:営業日の午前9時~午後5時)
- ホームページ URL <http://www.am-one.co.jp/>



WINNER OF THE 2018
**THOMSON REUTERS
LIPPER FUND AWARDS
JAPAN**

「DIAMジャナス米国中小型株式ファンド」が、
トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2018において
『最優秀ファンド』(株式型 米国株 中小型株(評価期間:3年))を受賞しました。

「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2018」は、世界各都市で開催している「Thomson Reuters Lipper Fund Awards」プログラムの一環として行われ、日本において販売登録されている国内および外国籍ファンドを対象に、優れたファンドとその運用会社を選定し、表彰するものです。選定/評価に際しては、トムソン・ロイター リッパー独自の投資信託評価システム「リッパー・リーダー・レーティング・システム(トムソン・ロイター リッパー・リーダーズ、Thomson Reuters Lipper Leaders)」の中の「コンシスタントリターン(収益一貫性)」を用いています。トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワードの評価の基となるトムソン・ロイター リッパー・リーダーズが分析している情報は、投資信託の売買を推奨するものではありません。トムソン・ロイター リッパー・リーダーズが分析しているのは過去のファンドのパフォーマンスであり、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。評価結果は、リッパーが信頼できると判断した出所からのデータおよび情報に基づいていますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。

なお、評価対象ファンドは、日本国内で販売登録されているファンドのうち、2017年末時点で36カ月以上の運用実績のあるファンド並びに2018年4月1日以降に償還を迎えるファンドです。©2018 Thomson Reuters. All rights reserved.

※ 当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

※ 当資料は6枚ものです。



アセットマネジメントOne 株式会社

DIAMジャナス米国中小型株式ファンド

2018年3月30日基準

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

○印は協会への加入を意味します。

2018年4月13日現在

商号	登録番号等	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会	備考
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第5号	○		○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○				
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者 九州財務局長(金商)第1号	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○		

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。

※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。

※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社